糸島郡深江村に於ける小作爭議概況

大正四五年以來勢興と勃興した農民運動に對し糸島郡深江村に於ては農民組合の勢力侵入防止と公平なる調停機關として大正十二年既存せる深江村産業組合に土地價格部を設け地主六〇名、小作人一二〇名加入の下に地主は土地利用の金權を組合に委ね組合は更に小作人と小作契約を結びて小作せしめ爾來圓滿に其の効果を擧げて來たが小作契約滿了期たる昭和十年以降の小作契約書更新期に當いて小作人の一部に不滿を生じ加ふるに昭和九年大旱魃による飯米購入の公平を逐ひとして遂に小作人小林進外五名は日農に加盟し昭和九年一月百姓組合同文部を組織し文部長小林進、副文部長木村友五郎、會計に林金藏が就任し九年度小作米を未納し爭議上執爭するに至る。

然るに同年九月會計林金藏は農文の諫言にて文部を脫退したる結

財團法人 協調會福岡出張所

糸島郡深江村に於ける小作爭議概況

執筆者 西九一氏

發生　昭和十年十月四日

解決　昭和十年十月十日

財團法人 協調會福岡出張所